

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

11 月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



☆「クロガネモチ モチノキ科」☆
常緑高木。樹皮は灰白色でよく目立つ。都市環境にも強く街路樹や庭木として人気がある。



☆「センリョウ センリョウ科」☆
常緑小低木。実は葉の上につき美しさや名前のめでたさから縁起物に使われる。



☆「センニンソウ キンボウゲ科」☆
常緑つる性の半低木。実につく白くて長い羽毛状の花柱を仙人のひげに見立ててその名が付いた。



☆「ツワブキ キク科」☆
海岸沿いに生える日本特産の常緑多年草。葉の形がフキに似てツヤツヤしていることから名付けられた。



☆「ノコンギク キク科」☆
日本各地至る所に生える多年草。「野菊」を代表するキクのひとつ。花の色は白から薄紫色まである。



☆「ヨシノアザミ キク科」☆
和名は地名ではなく、植物学者・吉野善介氏を記念して名付けられた。花数が多いのが特徴。



「ハマアザミ キク科」
葉は厚くて光沢があり鋭い刺が特徴。海岸の開発により個体数が減少している。別名ハマゴボウ。



「キノクニシオギク キク科」
紀伊半島の海岸の岩場に咲く多年草。茎の高さは 20～40cm。イソギクとシオギクの間形態。



「アゼトウナ キク科」
伊豆半島から西の太平洋岸の岩場に咲く多年草。茎の高さは 10cm 程度。葉は肉厚で縁がギザギザしている。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪

地・・・地玉の浜、松・・・松尾展望広場で観察することができます。

ようこそ♪宇久井ビジターセンターへ♪ 秋の代表花キク科の花々が見頃を迎えています。

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2022 年 11 月後半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島

秋版

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じこく)の浜

駒ヶ崎灯台

千尋の浜

(上地の浜)

フェリーターミナル方面
通行できません

外の取

松尾展望広場



凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

灯台まであと4分

木のすき間から浜が見えます。

ハマオモト
ハマナデシコ
ハマゴウ
ハマナタマメ
トベラ

木のすき間から
海が見えます。

南紀勝浦
休暇村

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス

キアシシギ
ソリハシシギ
コチドリ

ヤブツバキ

マテバシイ

ウバメガシ

ヤマモモ

至休暇村

トベラ

ビジター
センター

アキグミ

ヤブツバキ

上野展望台

防空監視哨

オガタマノキ

蛭子神社跡地

ヤブツバキ

ヤマモモ

モチノキ

ハゼノキ
(メジロがよく食べに来ます)

ヒサカキ

エンビタキ・コゲラ

カラスザンショウ

ヒサカキ

アオノクマタケラン

ツツブキ

クスノキ

スタジイ

タイミンチバナ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチツツジ

オオキンカメモシ

シロダモ

ツツブキ

トベラ

シロダモ

竹林

周囲ルート

沢

ホルトノキ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ